

むすびプロジェクト

http://musubiproj.exblog.jp/



西成慕情 ~男たちのロマンチカ~

西成で生活保護を受けながら、紙芝居劇や西成案内などの活動に励む「むすび」のおじさんたちと、何かと一緒する機会が多かった今年。年齢や経験のちがいを超えて、一緒に考え、行動していると、生きることに余計な力(りき)みがスッと落ちたような。

【レポート：ココルーム自立支援ディレクター 石橋友美】

●ココルームでは「むすび」の自立をめざし応援しています。(H17年度大阪市Bモデル事業)

●さいきん。

ここところNHKの番組で取り上げられたり、「福祉のひろば」12月号のグラビアを飾り、それに大阪府草の根人権活動賞の奨励賞の受賞と注目を浴びる「むすび」の活動。ダンサー・エメスきさんと共演ではダンスという新しい体験もしました。でもおじさんたちは、いったんマイペースに今日も「ああ、忙しい」と駆け回る日々です。



●おじさんのつぶやきリレー

今回はこうじさん(74)がむすびでの一日を語ります。仲がいいのか悪いのか、時々ひやっとする人間模様です。

「朝8時頃目を覚まし、さあー、今日1日を元気でむすびに顔を出して、仲間8人程でそれぞれの考えを話し合う。腹を立てたり笑ったり、むすびの紙芝居を練習する。毎日、意見がそれぞれ違い、話し合う。それが私の生活のパターンです。」

それから、Yさんが思いついたという詩を紹介します。

「旅人よ グラスをなめる 長い旅」(甘い酸(す)いか、グラスの中の水、それを飲むもって生きていく人生を歌ったそうです)

●むすび日記 (むすびブログより)



●求む!むすび応援隊

人的求む

お客さん大好きなむすびのおじさんたち。事務所でおしゃべり・お手伝いの方大歓迎。

物的求む

むすびはリユーズの名人。家で眠っている 画材・千代紙とか・・・文具を紙芝居に活用させていただきます。

機会的求む

紙芝居の出張公演します。レポートリ: 桃太郎/おむすびころり/ぶんぶく茶釜/ぶんちゃんの実土めぐり(オリジナル)/鼻(オリジナル) 各20分程度

むすびschedule

- 12/9(金) 17:00~ 無料 @現美センター
- 12/11(日) むすびとクリスマス 16:30~ 無料 @ココルーム
新作発表予定 食べ物持ち込み歓迎。
- 12/21(水) おとむすび Vol.1 18:30~ @ココルーム

●むすびの新作「鼻」

12月11日のクリスマス会に向けて 新作の紙芝居を作成中。芥川龍之介の「鼻」とゴッリの「鼻」を合体させて、リーダーのひろしさんが書き上げたオリジナル作品です。絶対ありえない出来事かもしれないけど 世のどこかでは、たまーにあるかもしれない出来事。ユーモアと社会の教訓がじんわり伝わるところがむすびの味わい。頭をやわらかくして耳を傾けてください。

◆「鼻」のあらすじ

「高さヒマラヤに次ぐ〜」ほど巨大な鼻を持つ弁十郎。それが自慢でもあり悩みであった。ある朝目を覚ますと、その鼻がなくなっている。そして街にでた弁十郎が人ごみの中に見たものは・・・。

◆2005-10-23 2208 ぶんちゃんが大暴れ

ここ最近の一大ミッションが終わった。10月23日・橋大学の学園祭で新作「ぶんちゃんの冥土めぐり」を発表。9月頃からリーダーのお尻をみんなで叩きながら、台本を仕上げ、次に絵担当のおじさんを一升瓶で釣りながら(?) みんなで「できる」「できない」と言い合いながら完成した。なんと喜ばしいことだ。

では、当日の様態を報告します。集まって、準備して、気合入れて、9:00前には出発。JRで新今宮から山科へ移動。乗り換えのときもおじさんたちはサッサと立ち上がる。身のこなしが軽い。京都をすぎて到着。女子大生に駆け寄り、林加奈さんから「ナンパは公演終わってから」の指令が飛び。まちかど紙芝居公演始まる。会場は100人以上のお客さんの熱気で包まれている。最初に林さん率いる2つの紙芝居を観る。あまりの迫力にたじろぐむすびたち。緊張も高まったころ、出番がやってきた。演じるということは、観る側のエネルギーがこんなにも影響するの。おじさんの台詞のひとつひとつにリアクションがある。会場のお客さんは大爆笑し、喜んでくださる。おじさん自身が「あれ、なんでこんなところがウケたんやろう」と思うほど。その気持ちを受けたおじさんたちは、アドリブを入れ、身振りをつけ、今までに見たことがないくらい生きた演技をしたのだ。公演終了。ファンになったという女の子たちと会話したり、会場の方々が「とてもよかったです」「味わいがある紙芝居でした」と声をかけてくださる。こんなときのおじさんたちの体中から湧く熱い喜びのエネルギーは、ただただ「人間ってすごい」と思わせられる。京都の寒さが凍みる午後。半分のおじさんは帰り、半分は夕方からの打ち上げに参加した。何から何まで、みなさんとにかく親切にしてくださいおじさんたちの寿命もさらに延びたことだろうと思います。

●紙芝居劇の依頼などの連絡先
→cocoroomむすびプロジェクト係
tel/06-6636-1612
e-mail/cocoroom@kanayo-net.com

●事務所に遊びに来る方は
→むすびの事務所
(JR/南海/新今宮駅または地下鉄動物園前駅を下車、堺筋を南に徒歩7分)
大阪市西成区太子2-2-16 エグス内 tel/06-6635-2699

於集電脳女流詩人
交流向上百花繚乱
詩的空閒月每更新
隨時求新同胞以愛

蘭
Web 女流詩人の蘭の会

http://www.os.rim.or.jp/~orchid/
ウエブ女流詩人の集い蘭の会 アンソロジー
¥1575(税込み)
発行: 詩学社 装丁: RADIO DAYS
ココルームでも好評販売中
http://www.os.rim.or.jp/~orchid/

明日は晴れ ON THE ROAD JUN

橘 安純 (野宿生活パフォーマー)

夜中に出発K氏の仕事

夜中、雨が降っている。私の隣のテントに寝ているK氏が「これから仕事に行く、長靴を貸してくれ」という。私は寝呆け眼で、なんでこんなに早くにと思いながら古い長靴をあげた。穴をガムテープで貼った長靴だ。彼は二三日仕事に行けず困っていたので私のゲストハウスに泊まってもらっていた。

後日聞くと、その日の深夜、雨のなかセンター(1)を歩いていると、初めて会う手配師に声をかけられ仕事に行くことになり仕事支度しに戻って来たのだという。雨で常連の人が集まらず仕事に行けたい。しかし驚くならぬ出発がはやい。午前の1時30分、西成を出発して近江八幡の飯場で朝まで待機しなければいけないという。運転手は高速が出ないので仕方なく夜中に移動することになったといっているそうだ。K氏はしばらくその仕事に行くことになる。

もともと解体屋だが、初日は基礎杭のはつりをやったそうだ。雨のなか休憩もせず働き、はつりの仕事うまいな・・・といわれたそうだ。実は動いていないと寒くて寒くてしょうがなかったから休憩しなかったらしい。毎日、日雇いで違う人が来ていたがどの人も、仕事を知らなかったり、仕事を知らないふりしているふうに見えて、こんなに目一杯仕事する人は初めてで感心されていたとK氏は語った。

はつりはコンクリートを鑿岩機で壊す仕事だ。本来職人の仕事で土工に一日やらせる仕事ではない。土工の日給9000円。それも京都からの帰りの交通費も出ない。そんな賃金でできる仕事ではない。休憩もせずやったので予定より早く終わったという。雇った方はよるこぶはずだ。職人を雇う予算がなく、毎日変わる日雇いに仕事をさせているのだ。

それからK氏は連日、真夜中すぎの1時にセンターに立ち、その近江八幡の飯場の仕事に行った。K氏は話が好きて、私の前でも私が合図を打つ前に話を続ける。それで助手席にのり、運転手の相手をするようになる。運転手は寝ていても良いよと言うが、居眠り運転されても困るので、寝る訳にもいかず話ながら仕方なく運転手の相手をするようになる。そんな愚痴を聞いている。

K氏は、その現場に行っているとき隣の小屋で寝起きしていない。寝たら起きられないと言ってビデオ試写室で時間を過ごし、まともに横にならないまま連日仕事に行っていた。現場が京都なので帰りが夜8時ごろになる。それから手洗いで洗濯をして、百円でコインシャワーをあび、洗濯物は私の小屋の庭に干す、半乾きのまま、着れば乾くと仕事に行く。そんな生活を続けた。

私なら洗濯はコインランドリー、仕事行ったときは銭湯に入りに行くと言う生活をするが、K氏はこまめに手洗いで洗濯する。コインランドリーではきれいにできないと言ひ、Gパンなどはタワシを使い洗っている。K氏はきれいにすぎた。野宿している時だって、身綺麗にしている。着るものは良く洗濯し、黄ば味が出たり汚れが落ちなければそれを友達に譲り、小綺麗

な古着を買って着替えたりしている。私は最近、朝起きても顔を洗わないが、K氏は入念に鏡を見て髪をなでつけている。私の使っているタオルが薄汚れているのを許せないみたいだ。そんなタオル、K氏なら捨てて新しいタオルを買うことだろう。

●飯場出たり入ったり春頃のK氏

この春頃、K氏はよく飯場に入っているけれど、今日は仕事がないと、飯場から西成に帰ってきて、私の小屋に顔を出すことが多かった。そして赤字のまま飯場から帰ってくるが多いようだった。飯場に入った当初は何日か働いても、その後しばらく仕事に行けなければ部屋代飯代が引かれ、ついには赤字となるのだ。ある時は「この飯場どうせ仕事ないし」と赤字にならないうちに帰ってくることもあった。

私でも若いときは現金で行き詰まると、よく飯場に入り金を持って帰り、しばらくは遊んでいた。しかし最近仕事がなく赤字になるという話はよく聞く。私などは、もともと「なまけもの」であるから、そんな噂だけで飯場に入ることを敬遠している。

●飯場に入っていたK氏

しばらくK氏を見ていなかった。本日11月13日K氏来る。夜中に仕事に行っていたころから、少し時間がたっていた。

飯場に入っているとのこと。いつまでも夜中からの仕事では体がもたないので飯場に入った。15日契約で、あと5日残っている。働いた分はお金を貸してくれるし、飯も調理人雇って美味いし、日給九千円で安いけど風呂は何時でも入れる。

今日日曜で休み。明日月曜に白手帳を再発行してもらうために休みにした。今朝はビデオ試写で夜明し、一睡もしていないとのこと。そして金を落として帰りの電車賃しかないと言う。金がないので手帳の再発行をあきらめたようだ。

その近江八幡の会社では別の日に重機の手元やらされてた。そのときヘルメットもなしで、重機が動くそばであれこれと指示されたそうだ。

飯場に入ることはそう難しいことではない。そこで毎日仕事に行かせてもらえるか、だ。飯場も商売だから人を集めてなんぼ、仕事なくっても、部屋代飯代を収入にするために人を集めるのだ。

センターの二階の飯場紹介の窓口を見てごらん。一年中募集をしている飯場がある。我々はケタオチと呼ぶけれど、そんなところは仕事がなく飯場に入って二三日は仕事に行けるが、その後休まされて、そのうち賃金以上に部屋代払うことになる。赤字になり、そのままいれば借金が増えることになる。そんな仕事さえも統計の中に入るのだ。それでも「仕事を選んでいる・・・」「探せば仕事はある・・・」とか、のたまう人がいるが。

日雇いで働いてきた人は、そんなこと先刻承知。ケタオチなど行かないようにしている。もっとも噂を聞いただけで諦めている人も(私も含めて)多いかもしれない。

野宿しながら、仕事に行かなくても、あるいはたまの仕事での収入を大事に使い生活するすべを知ってしまう。

編集部注

*1 センター:

西成労働福祉センターのこと。第1次暴動の後、釜ヶ崎における就労労働状況の改善を目的として設立された第3セクター組織。1962年設立。1970年に現在の場所に。

【右写真】coco田んぼにて、稲刈りパフォーマンスをする橘さん。



橘安純

1989年釜ヶ崎で生活し始める。90年～95年「寄場詩人」を50号まで編集、発行。98年から仕事に行けなくなり、野宿するようになる。この頃から山頭火をまねた自由律俳句をつくりだす。00年天王寺公園内に野宿小屋を建てる。04年から朗読パフォーマンスが大好きになる。「朗読の仕事ください」

朗読の仕事
ください

大阪・天王寺公園の野宿小屋で生活しています。主に野宿生活をテーマにした自作詩を朗読しています。また「反戦アンタパンダン詩集」の街頭朗読も各地で行っています。朗読する機会をお与えください。会合集会等の時間を少しおさきください。時間は15～30分程度です。

schedule 12/17(土) 金沢 M×M×Mポッチ

12/18(日) 石川県七尾 常福寺 ぼえ寺オープンマイクに出演

橘安純 連絡先→ココルームまで

橘安純オフィシャルサイト http://hexageon.cool.ne.jp/ikiru/ikiru_index.html
ブログ <http://ikiteikite.exblog.jp> tatibana8@msn.com



就労支援カフェココルーム

「働くことは生きること」



なんと！ココルームが
OSAKA NPOアワード2005
グランプリ受賞！

※就労支援カフェ・ココルーム 本事業は大阪市がNPO法人えことばとこころの部屋に委託して実施しています。

20:30から難波で打ち合わせ

金友祐人

お酒の力も手伝ってお話は弾み、ふと気がつくとき終電が出た後、23時40分。しかし、なんだか自分のテンションはやや高め、先方は南海なんばまでお送りし、お別れ。
さて、職場の先輩諸氏に一晚の宿を乞うというのもアリの様に一瞬思えたが、どーにもこーにも職場で最下位ペーパーのボク、アルコールが入っている状態で深夜12時過ぎ、恐らくまだパソコンの前にへばりついて先輩方お仕事だと思っていると気が引けるので諦める。

漫画喫茶にて朝までというのも選択肢の一つではあったが、いかんせんお家のお布団が睡眠ヒエラルキーの頂点に君臨しているボクとしてはお家で寝たい。取りあえず深夜1時頃に梅田から北摂向けにバスが運行している、という話を以前どこかで聞いたので御堂筋の歩道を北に向かって徒歩。
途中、お巡りさんにバスのこと聞いてみたが、答、的を得ず。取りあえず梅田新道までウォークマンにて私的青春音楽(pharside 2nd album)を聞きながら歩いてきた(その間テンションは右肩あがり)。そういえば東梅田に高校の後輩にあたる女性がオーナー・店長としてBarを営んでいることを思い出し北新地の艶やかな通りをぬけて店にたどりつくがあいにく店長不在。

さてどーしたのか、ボクのテンションはかつてにドンドン上がっているようだ。ここは、躁状態です。タクシー待ちの新地帰りの奇麗なお姉さんを横目に今度は中津の方まで足を向けるが、そこで、はたと気がつく、そうだ！キレイなお姉さまに便乗しよー！
ア、さっそく手近にいた中年若づくりお水おばはんはんに声かける。
「す、すいません タクシー乗られますか？」
「・・・(無視&手であしらわれる)」
次に歩いてきた同年代のお姉さん気を取り直しても一いっちょ！
「すいません！北に向けてタクシー乗りますか？」
「乗りますが南に向かいます。だいじょうぶですかあ？」

日頃から小汚い服装をしているのが功を奏して同情してくれているみたいですが、深夜都会のすみっこで小さな人間ドラマ、ああ、はーとうおーみん。ガ、しかーしっ、利害関係が一致しないので次！

歩いていると向かいから、まだ10代とおぼしき若い女性の二人連れ、恐らくナンパ待ち。

でも、もー深夜2時・・・。そろそろお家に帰ったほうが・・・親御さんも心配しているだろうと勝手な親心芽生えるわたし若干27歳。3人で割り勘すりゃさらに運賃割安ですがな！これ、ニシシシ。「あーう、すみません」「・・・」そそくさ道脇に逃げられる。ビビられたらしい。

小汚いかわが災いしたのか、いつまでも不明。
さすがに3回失敗すると気分は落ち着き、冷静さを取り戻すが、どゆわけか負けた気分、3連敗ちよっぴり悔しい。さて、そろそろ次のアイデアを考えなきゃと歩いていたら前からキレイなお洋服に身を包んだ美女一人。
リベンジの気分！

ボク「す、すいません 北に向かってタクシー乗られますか？」
美女「なんで？(警戒心たっぷい)」
ボク「実はかくかくしかじか・・・」
美女、電話をしながらツツヤに入って行く。残されたボクはタバコを一吹き、5分経過・・・ツツヤから出てきた美女、私に一瞥をむけたあとひとこと「一緒に安いタクシーにのりましょー」と、「しるたく」たるものを紹介してくれまして、料金どこまでのもちも千円なり、ご存知ですか！しるたくの存在を！
「しるたく」さいごー！美女さいごー！「しるたく」の運ちゃん、もちろん2種免許持っていないでしょう、不景気なので、「しるたく」は昨今、増加傾向にあるみたいです。

屋間は会社で働いて夜はそのまま会社の車で「しるたく」という方もいるらしい・・・。法律は違反しているが、家族を養っていくには仕方がないのかもしれない。世の中に不必要な仕事ってあるんだらうか・・・。皆が仕事をしなかったら世の中どーなるんでしょー・・・。

今、よく自身が関心のある問題として、おなじく仕事に関する問題ではあるが特に若者の就労問題が深刻化しているという現実だ。

リストラされた中高年層のイメージとして、奥さんには会社でクビになったことを言い出せずに、退社後もネクタイを締めて朝、家を出てゲームセンターなどで時間を潰すというおじさま達のイメージがあったように思う。実際に、よく自身そのような方と出会ったことはないが、大手メディアがおおいに取り上げてきた情報ソースではないだろうか。

中高年ホワイトカラーの失業に関心が高まっていたのだから、しかし45歳から54歳大学卒の完全失業率は、実のところ5万人しかいないそうだ「労働力調査特別調査・平成12年8月」第20表(225ページ)それは2000年8月の時点での完全失業率の1.6パーセントに過ぎず、一方では失業状態にある中学卒もしくは高校卒の25歳未満の失業者38万人、さらに大学卒を含めるともっと数は大きくなる。企業の中高年層の既得権益を守るため、多くの企業が、ここからの社会を担う若者の採用という一つの社会の門扉を固く閉ざしてしまっている現状が見えてくる。それは年功序列のシステムを多くの企業が採用する日本のほとんどの企業にとって、自然減としてのリストラということになる。

これらを担う若者が、ちよっぴり勇気を失う現実をなんだか、少しさびしく思うのだ、ぼく。若干27歳。(上記ほとんど 玄田有史 著書 仕事のなかの曖昧な不安から引用 詳しくはそちらでドーゾ！)

という訳で 働くことに今一歩で勇気がでないあなた！一緒に働いてみようじゃないかっ。

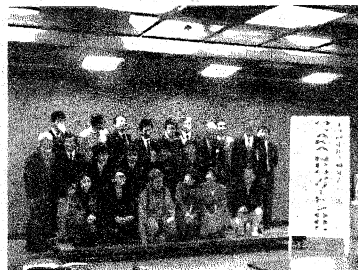
2005年12月13(火)～12月17日(土) (株)サトウ花店にて
朝9時～夕6時 途中休憩あり (交通費・食費代の支給あります)
お花屋さんでのお仕事を体験してみよーぜ！！
定員になり次第 終了します。

お問い合わせ cocoroom tel.06-6636-1662 (pm12～pm23)
e-mail masahito@kanayo-net.com

就労支援カフェココルーム

就労支援担当/金友

OSAKA NPOアワード2005グランプリ！！
な、なんとNPOアワード 全国区の募集から当NPO法人の活動、しかも就労支援カフェ、テーマ「表現と仕事と社会」がグランプリをとりました。
当日は、cocoroomの若手3人、大和川レコード(阿佐田)、ミドリ(剣)、浪速自転車(金友)3名の若者(20代後半)7分間の汗と涙の結晶の発表が、グランプリにつながりました。
というわけで皆様、これからも就労支援カフェ・ココルームをおおいにご利用下さい！！



【写真】受賞の瞬間、ひとりリリック、ひとりドカジャンで若さと働き者感をアピール。

就労支援カフェココルーム企画

19:00 入場無料*ワンドリンクオーダー

- 12/13(火) ジョブジョブパブvol4
ゲスト:六車義方(六車発明所) 案内:カネトモマサヒト
- 12/20(火) ぼえ茶会 vol.33 生きる仕事シリーズ「コミュニケーション域をひろげる身体表現の仕事」
ゲスト:エメスズキ(ガンサー・振付家) ホスト:上田假奈代
- 1/12(木) ぼえ茶会 vol.33 生きる仕事シリーズ「実践する生き方」
ゲスト:岩橋由梨(表現教育実践家) ホスト:上田假奈代



COCOROOM

主体的に生きるために。

インターンシッププロジェクト 感じ、学び、実践する場。

各大学から、学生インターン受け入れ中。

就労支援cocoroomでは自分の人生を自ら担う生き方考える強い意志をもった若者を育成し、社会の「これから」を考え、「自分の仕事をつくる」という観点から「創意工夫」を大切に協働・学習する経験を重ねていくことを基本理念としながら、各大学より学生のインターンシップ受け入れを行っています。インターン生が関心分野の応用・発展を主体的に計画・実行でき横断的に業務従事できるように、様々な背景をもったココルーム事務局スタッフ一同が万全の体制でサポートします。

「アートマネージメントという表現」 土田恵好(大学生)

神戸アートビレッジセンター主催の展覧会「神戸アートビレッジセンター2005～眺めるに触れる」に、インターンスタッフとして関わった。展覧会は、作品をはさんで作家と観客がさまざまな形でコミュニケーションする場。そこで両者を橋渡しするのがインターンスタッフの役割だった。具体的には、参加者が手紙を書くとか作家から返事が返ってくる企画や作家や作品に関する情報を載せたフリーペーパーを発行したり、カフェを開いて作家と観客が語らえる場を設けたりした。

インターンスタッフとして企画を進めながら感じたのは、「述べること」と「伝えること」は違うんだなあということだった。そして、モノログではなくてダイアログがあちこちで発生するような場所をデザインする仕事がアートマネージメントなのだということ。自分の思いを形にするだけでなく、どのような形だったら相手にうまく届くのかを考え、走りながら自己意識をコントロールして、コミュニケーションをデザインしていく。それは我慢と調整の賜物なのかもしれないけど、そうして生まれた場も、一つの表現であると思う。

土田恵好

1983年生まれ。cocoroomカフェスタッフ。現在大学を休学して将来を模索中。「表現」という社会と個人の接点の一つに惹かれ、アートの現場に関わるようになる。6～11月にかけて、「神戸アートビレッジセンター2005～眺めるに触れる」のインターンスタッフを務める。

P.P.P.C.B.N ~ cocoroom bocking night ~ 19:00 ¥1500+1d

- 12/16(金) probare / audio safari / 闇色鍵盤 / TASKE / サクライトモイキ
12/23(金・祝) 名前はまだなるプロデュースによるPPPP.C.B.N.
14:00 18:30(二回公演) 1500円(+1d) 名前はまだなる / 大団円他
12/24(土) 狛犬マキプロデュースによるPPPP.C.B.N.「自負と狛犬」
18:00 1500円+1d 鎌倉研 / コマイナーズ他
12/25(日) AnN-shitsuプロデュースによるPPPP.C.B.N.「AnN-ROOM X'mas」
15:30 前売2000円 当日2500円 (共に+1d)
アヤコレット / トウヤマタケオ / ツアラツウストラ
12/27(火) ショートライフ / 水野宗治 / 谷川修一他
12/30(金) 灯花舎 / Fuck Japan / 出演者募集中!
1/13(金)、1/14(土)、1/15(日) 名前はまだなるプロデュースによるPPPP.C.B.N.スペシャル
時間出演者詳細未定 ¥1500+1d
1/20(金) 出演者募集中!
1/22(日) デカルコマリイプロデュースによるPPPP.C.B.N.
出演者募集中!!
1/24(火) 出演者募集中!!

就労支援カフェcocoroom事業 19:00 1ドリンクオーダー

- 12/13(火) ジョブジョブパバパvol4 ゲスト:六車義方(六車発明所)
12/20(火) ばえ茶会 vol33 生きる仕事シリーズ「コミュニケーション域をひろげる身体表現の仕事」
ゲスト:エメズスキ(ダンサー・振付家)
1/12(木) ばえ茶会 vol34 生きる仕事シリーズ「実践する生き方」 ゲスト:岩橋由梨(表現教育実践家)
※本事業は大阪市がNPO法人こえとことばとこころの部屋に委託して実施しております。

上田假奈代の日常きもの指南 19:00-21:00 ¥1500

12/28(水)、[1/4(水) ※この日のみ13:00~]、1/24(火)
要予約:コロールムまで(先着5名) 日常的な着付けを学んで、キモノと親しくなるう

文学トコトコ 20:00 1ドリンクオーダー

- 12/28(水) 「金友トコトコ」業務用自転車改造計画について語ろうvol.12/浪速自転車
1/25(水) 「金友トコトコ」業務用自転車改造計画について語ろうvol.13/浪速自転車

COCOROOM 月曜日企画

BOOKS ARCHIVES 20:00 入場無料(要ドリンクチケット)
声が明日のページをめくってゆく / 朗読:上田假奈代、ウォン・ジクスー
12/12(月) 第73夜 12/19(月) 第74夜 12/26(月) 第75夜 1/16(月) 第76夜

Creation Goes On 19:30 出品者/見学者ともに ¥500+1d

毎月一週目の月曜日(変更あり)に開催される、現代美術をはじめとするあらゆる作品
表現行為の自由参加型プレゼンテーション企画
1/10(火)※出品者は18:30申し込み受付 担当:阿佐田 wataru@kanayo-net.com

大阪現代芸術祭プログラム 声は伝えるシリーズ

「虹のうた」
12/22(木) 20:00start @cocoroom
前売2000円 当日2300円 ※ともに1drink付
出演:北村成美(なにわのコレオグラフィアー)/飯島秀司(音楽家)

「屋上」

1/28(土) 一部:15:30~17:00 二部:19:30~21:00 @cocoroom
前売2000円 当日2500円 ※ともに1drink付
出演:藤本由紀夫(サウンドアーティスト)/大和川レコード(アーティスト)
主催:大阪市/(財)大阪都市協会 企画制作:NPO法人こえとことばとこころの部屋

Cocoroomでは、寄付をつっています。

運営のための寄付をつっています。ご寄付いただいた方には、お名前を
「ばえ犬通信」に掲載させていただきます。3000円/1口 何口でも結構です。

三井住友銀行 天王寺駅前支店 普通1585265
トクティエイリカツウホウジユエトコトバココロ/ハヤ 郵便振替 記号01090-5-48059
cocoroom代表 ウエダカナヨ

中村達也様、宮前のかげ、細川航様、フジノエイスケ様、上田假奈代後援会様よりお心添え頂きました。



■新世界アーツパーク http://www.sap-s.jp

特定非営利活動法人こえとことばとこころの部屋

zip556-0002 大阪市浪速区恵美須東3-4-36
フェスティバルゲート4F
tel.06-6636-1612 tel&fax. 06-6636-1662
http://www.kanayo-net.com/cocoroom/
※地下鉄御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」5番出口直結
※大阪市営バス「地下鉄動物園前停留所」すぐ
※JR 環状線・関西線「新今宮駅」下車 徒歩すぐ
※南海電鉄本線・高野線「新今宮駅」下車 徒歩5分
※阪堺電軌鉄道「南霞町駅」下車 徒歩すぐ
※駐車場(有料)

- 12/11(日) 「むすびとクリスマス」
16:30 入場無料
むすびがクリスマス向けにつくった新作短編紙芝居「鼻」を上演します。
12/14(水) 「即興表現WORKSHOP#18」
19:00 参加費¥1500+1d(見学の方も同額)
一音楽・身体表現・美術・詩・パフォーマンス・その他あらゆる表現行為一
企画・参加:向井千恵ほか 問い合わせ DQM06014@nifty.com:090-3651-0332(小林)
12/15(木) オフ・シアターカフェ
19:00 ¥800(1d付き) コーディネーター:西堂行人 ゲスト:松本雄吉(維新派)
(info)オフ・シアターカフェ運営委員会
tel:06-6538-6918 mail:sandaime_moritaya@yahoo.co.jp
12/18(日) 劇団びわこ いっぴきめ Bench!Bench!Bench!
11:00 15:00(二回公演)
前売り¥1500 当日¥2000 (共に+1d)
演出:稲山剛夫 出演:中津川恵那/益田喬/宮川里美/有村篤治/加藤勝美
(info)biwako@kouyakai.com
12/20(火) リンゲージプロジェクト「コネクタールーム at cocoroom」
19:00 ¥1000
12/21(水)「おとむすび Vol.1」
19:00 ¥1500(+1d)
むすび/合田清/のえ/cappuccino/サフラン/Blue Innocence
※会場内にフリーマーケットあり
1/17(木) リンゲージプロジェクト「コネクタールーム at cocoroom」
19:00 ¥1000

第三回 大阪・アート・カレイドスコープ "do art yourself"

会期:2005/11/25(金)~2005/12/17(土)
開館時間:平日/12:00~21:00 土曜/12:00~17:00(最終日は20:00まで)
休館日/日曜 ※通常の開館時間とは異なります。
入場料:無料

11/25(金)~12/17(土) 読歩project 線のからだ、意志のこぼれ(exhibition)

12:00-21:00(土曜日は17:00迄) @大阪府立現代美術センター 展示室A
展示作家:光島貴之(美術作家)/上田假奈代(闘う詩人・詩業家)

12/09(金) あいたい人よ(performance)

17:00~18:00 @大阪府立現代美術センター展示室A
出演:エメズスキ(ダンサー)/むすび(紙芝居グループ)/上田假奈代(闘う詩人・詩業家)

12/09(金) あいたい人よ(dialog)

18:00~19:30 @大阪府立現代美術センター展示室A
出演:エメズスキ(ダンサー)/むすび(紙芝居グループ)/上田假奈代(闘う詩人・詩業家)

12/10(土) 教育スモウキング ~土儀2~(performance)

19:00~20:00 @cocoroom
出演:高嶺格(アーティスト)/大和川レコード(アーティスト)/上田假奈代(闘う詩人・詩業家)

12/11(日) 生まれておいで(performance)

15:00~16:30 @cocoroom
出演:エメズスキ(ダンサー)/上田假奈代(闘う詩人・詩業家)/Tim Olive(現代音楽家)

12/17(土) 関係性と身体、こぼれ(dialog)

14:00~15:30 @大阪府立現代美術センター展示室A
出演:砂連尾理+寺田美佐子(ダンサー・振付家)/上田假奈代(闘う詩人・詩業家)

【問い合わせ】
大阪府立現代美術センター
大阪市中央区大手前3-1-43 大阪府新別館北館・南館
tel:06-4790-8520 / fax:06-4790-8522
URL http://www.doartyourself.jp
(カレイドスコープ公式ウェブサイト)



※1d表記のものは500円ドリンクチケットです。 ※すべての開場は30分前です。

cocoroomをご活用ください

あなたの活動がもっとスムーズに、そして継続できるよう協力
体制でのぞみます。企画書をもってお話をください。
使用管理料:¥50000/1日 お気軽に相談ください。
お得な「co屋」バックもご利用ください。

スタッフ求む!!(びよんびよん通貨)

びよんびよんスタッフ(ボランティア)から、有償スタッフまで。
現場感あふれるコロールムと一緒に活動してみませんか。
10びよんびよん稼いで頂いたスタッフには、1PPPP(cocoroom主催イベント、PPPP.C.B.Nの一回フリーパス券)を進呈。